

平成24年度 第3回 朝日地域審議会

次 第

日 時 平成24年10月23日 (火)

午後1時30分～

場 所 朝日庁舎4階 大会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 協 議

(1) 地域審議会協議テーマについて

(2) その他

4 そ の 他

5 閉 会

朝日地域審議会委員名簿

(任期 平成24年7月1日から平成26年6月30日まで)

区 分	所 属 団 体 等	役職名等	氏 名
1	朝日地域駐在員連絡協議会	会 長	佐 藤 正
2	朝日地域駐在員連絡協議会	副 会 長	上 野 博 喜
3	出羽商工会朝日支部	代 表 理 事	松 本 壽 太
4	庄内たがわ農業協同組合	理 事	齋 藤 源 之 助
5	出羽庄内森林組合	理 事	佐 藤 泉 三
6	あさひむら直売施設管理運営組合	店 長	佐 藤 照 子
7	鶴岡市消防団朝日方面隊	方 面 隊 長	宮 崎 康 史
8	庄内たがわ農業協同組合朝日支所女性部	部 長	難 波 玉 美
9	鶴岡市朝日地区民生児童委員協議会	会 長	佐 藤 宥 男
10	朝日体育協会	会 長	佐 藤 芳 彌
11	朝日芸術文化振興協会	会 長	渡 部 嚴
12	鶴岡市老人クラブ連合会朝日支部	支 部 長	小 野 寺 一 郎
13	鶴岡市立朝日小学校PTA	会 長	難 波 一 之
14	大鳥タキタロウ村	村 長	大 滝 清 策
15	旧朝日村議会	元 副 議 長	井 上 時 夫
16	朝日地域駐在員連絡協議会	事 務 局 長	工 藤 悦 夫
17	鶴岡市食生活改善推進協議会	理 事	安 達 幸 恵
18	あさひスポーツクラブ	指 導 員	渡 部 小 枝
19	月山あさひ博物村	支 配 人	今 野 継 子
20	農業 (鶴岡まちづくり塾)		五 十 嵐 大 輔

地域審議会協議テーマについて

第四次朝日地域審議会では協議テーマを設定するにあたり、メインテーマとして『～住み続けることができる地域づくり～』を提起し、サブテーマについて委員の意見交換により設定するよう提案しました。

委員からは、定住対策や産業振興、地域づくり全般について、下記のような意見が出されましたので、三つに分類して整理しました。

①定住に関わる事項として、

- ・自治会で集落再編の可能性を検討している
- ・集落営農により定住化がはかれることを期待している
- ・過疎対策はハード一辺倒だったが、コミュニティを平行して考えるべき
- ・住み続けるための方策に関わる地域のコミュニケーションを喚起したい

②産業振興に関わることとして、

- ・山の恵を活かした体験観光、農業ビジネスを興したい
- ・世界に目を向けた販売戦略を構築するよう勉強したい
- ・鳥獣被害対策は待ったなしの課題であり、実効性・即効性のある対策が必要
- ・朝日に収入源を確保しないと地元意識が向かなくなると懸念している
- ・里山文化に癒しを求める観光客も多いので、朝日のよさをなくさない工夫を

③地域づくり全般に関わることとして、

- ・民間が実施するものに行政が応援するとスピード感がある
- ・若者が参加できる取り組みを増やしていきたい
- ・自助・公助・扶助による健康・安心・生きがいのある地域をつくろう
- ・人づくりのための公民館活動、学習機会の拡充を図る
- ・地域特性に応じた施策の展開が必要

そのほかにも多くの意見をいただきましたが、サブテーマについては、これらの意見を踏まえ、課題解決の方策をさぐり、提言していくための地域づくりの目標として、下記のとおり設定することを提案します。

メインテーマ **～住み続けることができる地域づくり～**

サブテーマ（案） ①集落自治機能を維持しコミュニティを護る
 ②中山間地域の特色を産業振興に活かす
 ③いきいきと輝く“ひと”と地域を創る